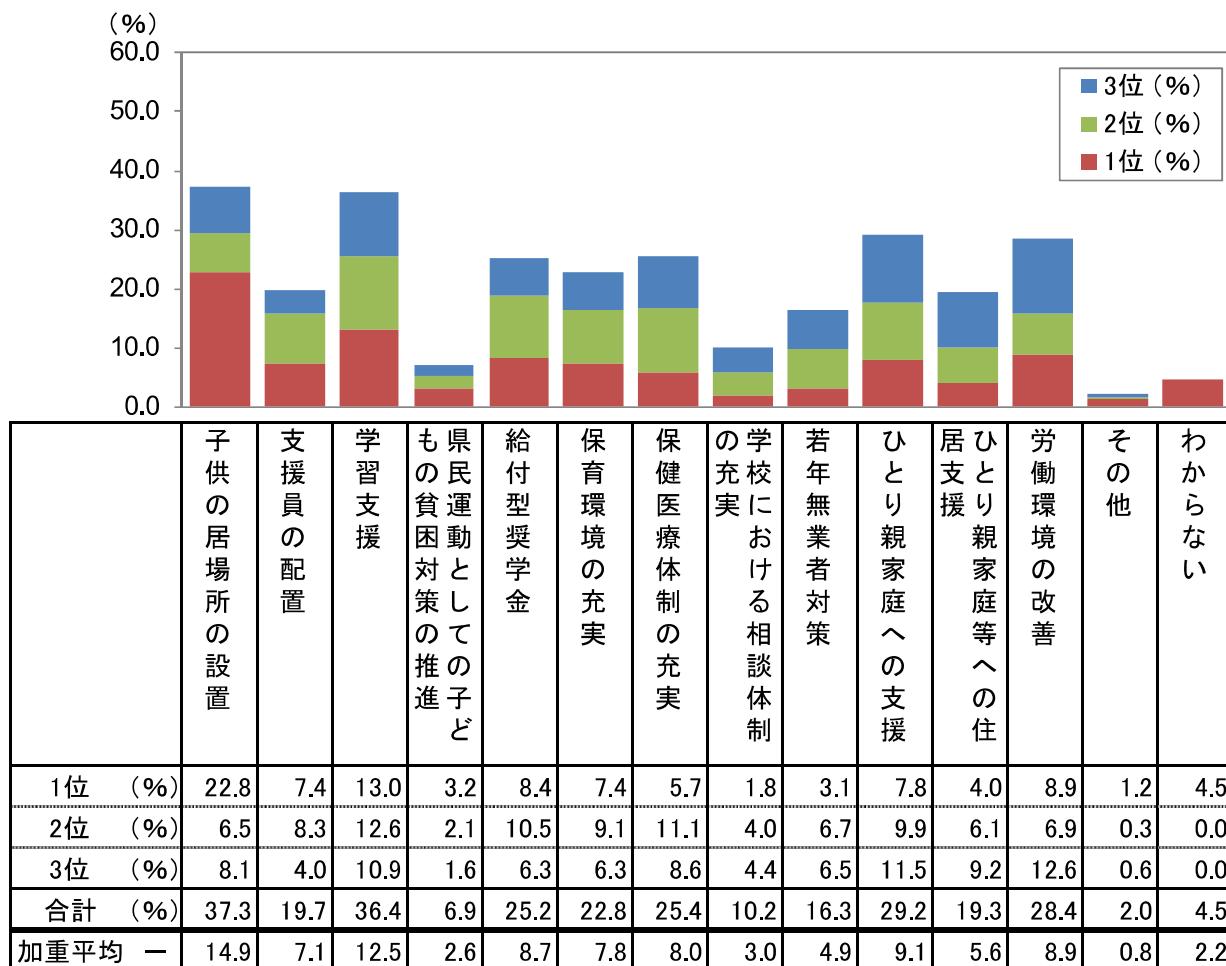


(6) 子どもの貧困に対する取組

- 『子どもの貧困率に対する認識』については、本県の子どもの貧困率 29.9%よりも「もっと多いと思う」が 5 割強を占め、次いで「この位だと思う」、「もっと少ないと思う」となっている。【本調査 187 頁】
- 『子どもの貧困対策として力を入れてほしい行政施策』(1~3 位の合計比率)については、「子供の居場所の設置」と「学習支援」の割合が 3 割を超えて高く、次いで「ひとり親家庭への支援」、「労働環境の改善」となっている。【図表 I - 16、本調査 189 頁】
- 『子どもの貧困対策として企業・団体等行政以外に期待する役割等』(1~3 位の合計比率)については、「企業による雇用促進」が 5 割と最も割合が高く、次いで「労働関係団体による労働条件改善に向けた取組」、「保健・医療関係団体による子どもの健康・増進のための支援」が 3 割台で続いている。【本調査 199 頁】

図表 I - 16 子どもの貧困対策として力を入れてほしい行政施策 (1~3 位順位づけ比率)

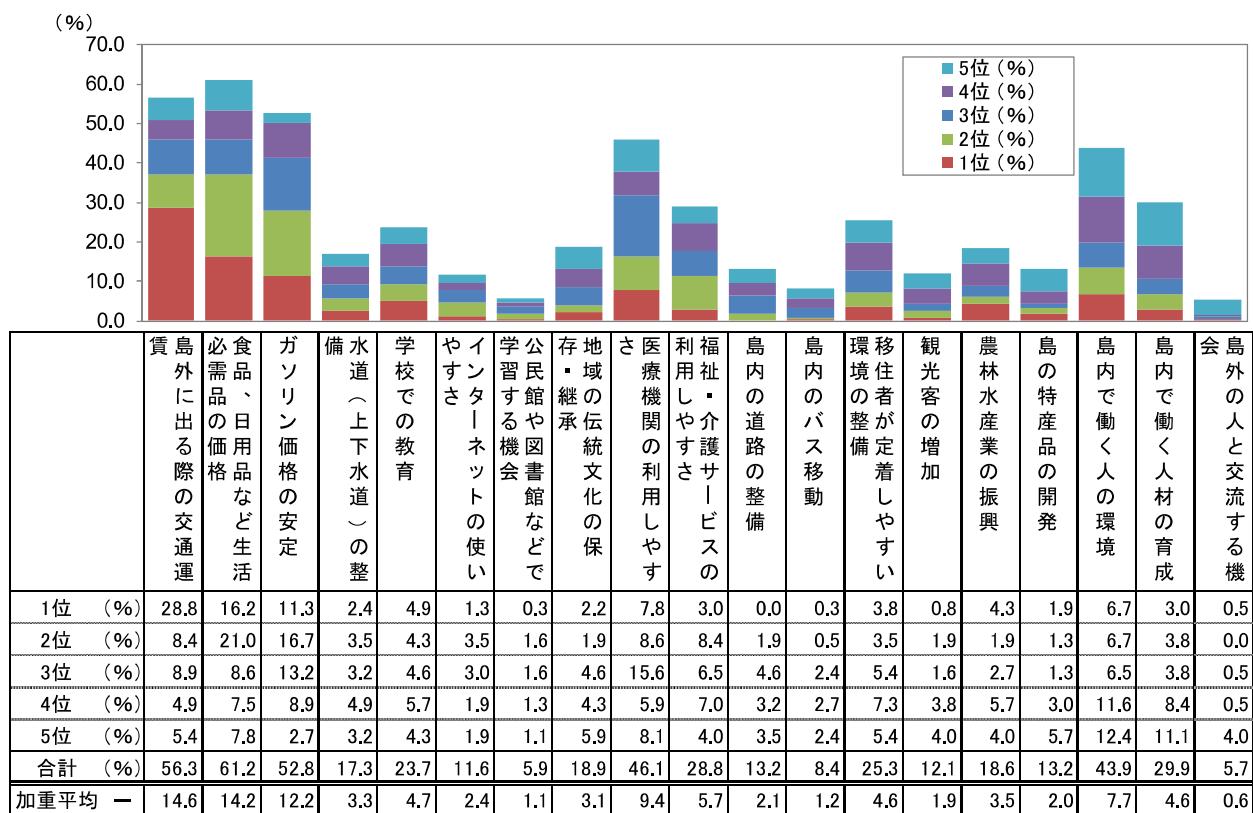


(7) 畦島振興施策

① 畦島振興施策に対する評価・優先度

- 4、5年前と比べた『**畦島振興施策に対する評価**』について、改善されたとの評価（「極めて良くなった」「良くなつた」の合計）は「(14)観光客の増加」と「(1)島外に出る際の交通運賃」で5割強と高く、次いで「(6)インターネットの使いやすさ」、「(11)島内の道路の整備」となっている。一方悪化したとの評価（「悪くなつた」「極めて悪くなつた」の合計）は「(3)ガソリン価格の安定」で5割と高く、次いで「(2)食品、日用品など生活必需品の価格」となっている。【**畦島調査 302 頁**】
- 『**畦島振興施策の優先度**』(1~5位の合計比率)については、「食品、日用品など生活必需品の価格」が6割強と最も高く、次いで「島外に出る際の交通運賃」、「ガソリン価格の安定」、「医療機関の利用のしやすさ」、「島内で働く人の環境」となっている。【**図表 I - 17、畦島調査 332 頁**】

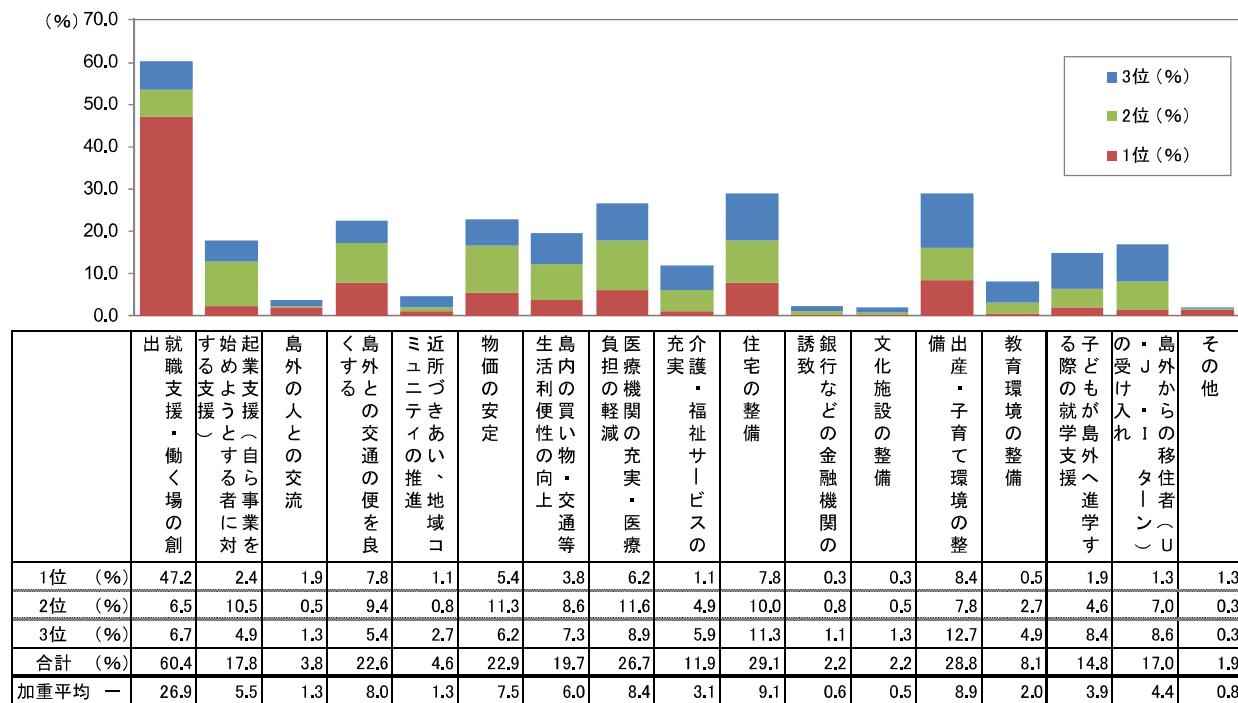
図表 I - 17 畦島振興施策の優先度（全項目一覧）



② 畦島の人口増加対策に対する認識

- 離島の『人口増加対策として必要なこと』(1~3位の合計比率)については、「就職支援・働く場の創出」の割合が6割と突出して高く、次いで「住宅整備」や「出産・子育て環境の整備」、「医療機関の充実・医療負担の軽減」等が2割台で続いている。【図表I-18、離島調査341頁】
 - 『島外からの移住者の受け入れについて』は、「ある程度は重要である」が4割と最も割合が高く、続く「非常に重要である」をあわせると、離島住民の7割強は移住者の受け入れが重要であると考えている。【離島調査350頁】
 - 『島外からの移住者定着のための協力意向』については、「協力してもいい」が4割強と最も割合が高く、「ぜひ協力したい」をあわせると、離島住民の6割弱は移住者定着のために協力しても良いと考えている。【離島調査352頁】

図表 I-18 畦島の人口増加対策として必要なこと（全体）



II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

2. 生活の各側面に対する充足度（問4）

（1） 充足度（6段階評価全体）

生活の各側面(75項目)に対する充足度の回答結果は以下のとおりである。

図表II-2-5 生活の各側面に対する充足度（6段階評価全体）

調査項目	非常に満たされている	ある程度満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	全く満たされていない	わからない	無回答	満たされている(計)	満たされていない(計)
(1) 豊かな自然が保全されている	13.0	34.2	30.1	13.8	2.8	5.5	0.6	47.2	16.6
(2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる	10.2	26.7	36.0	15.9	2.6	7.6	1.0	36.9	18.5
(3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	10.3	19.8	31.1	21.1	6.9	9.9	0.9	30.1	28.1
(4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発	9.1	25.7	33.8	15.0	3.1	12.5	0.9	34.8	18.0
(5) クリーンエネルギーが普及している	7.0	16.2	35.2	18.7	5.3	16.8	0.9	23.2	23.9
(6) 沖縄文化が保全・継承されている	8.4	30.5	30.4	16.4	1.6	11.8	1.0	38.9	18.0
(7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加	7.2	25.3	36.9	15.0	1.7	12.8	1.1	32.5	16.7
(8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	6.5	22.2	38.6	14.6	2.5	14.4	1.3	28.7	17.0
(9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい	8.4	29.9	34.0	16.8	4.5	5.0	1.3	38.3	21.3
(10) 公園や親しめる自然などがまわりにある	10.7	35.1	28.1	16.5	4.2	4.2	1.2	45.8	20.7
(11) 公共交通機関が利用しやすい	11.0	28.9	24.5	19.5	10.5	4.5	1.1	39.9	30.0
(12) 目的地まで円滑に移動できる	11.6	20.0	26.9	23.4	11.9	5.0	1.1	31.7	35.3
(13) 離島と本島間の移動ができる	7.5	21.1	28.9	20.2	10.3	11.1	0.9	28.6	30.5
(14) 生活に必要な施設がある	13.7	43.0	21.1	13.0	4.2	4.1	0.9	56.7	17.2
(15) 地域の商店街に活力がある	7.2	17.6	30.8	20.7	12.7	9.9	1.1	24.9	33.4
(16) 健康の維持や増進に努める	8.6	27.1	36.6	14.2	3.8	8.5	1.2	35.7	18.0
(17) スポーツにふれる機会が増える	6.3	22.8	35.6	17.0	5.8	11.6	0.9	29.1	22.7
(18) 子供の育成環境が整っている	8.5	25.0	34.0	13.7	4.8	12.9	1.1	33.5	18.5
(19) 学童保育所等が利用しやすい	8.2	20.8	31.2	14.3	6.5	18.1	0.9	29.0	20.8
(20) 仕事と生活が両立しやすい環境	5.7	18.3	32.6	21.2	6.6	14.2	1.3	24.1	27.8
(21) 夫婦が家事や育児にとりくむ	7.7	26.6	30.2	13.6	3.5	16.6	1.8	34.3	17.1
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ	4.4	13.4	44.7	9.5	3.3	22.8	1.8	17.8	12.9
(23) 少年の非行や犯罪が少なくなる	6.9	15.5	37.8	18.7	4.6	15.0	1.6	22.4	23.3
(24) 高齢者が住み慣れた地域でくらせる	6.4	22.8	35.4	16.3	3.5	13.7	1.8	29.2	19.8
(25) 老後に不安のない年金が得られる	5.5	8.7	24.3	24.9	18.9	16.1	1.7	14.2	43.8
(26) 障害者の社会参加が拡大している	5.1	11.1	33.2	20.6	5.1	22.7	2.2	16.2	25.7
(27) 介護サービスが充実し利用しやすい	5.7	15.3	33.7	16.9	4.8	21.8	1.9	20.9	21.6
(28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	5.6	17.7	37.6	19.6	7.3	10.0	2.1	23.3	27.0
(29) 良質な医療が受けられる	8.6	30.6	32.5	13.5	4.1	8.9	1.7	39.2	17.6
(30) 救急患者が適切な治療を受けられる	8.9	29.7	30.8	9.8	3.7	15.7	1.5	38.6	13.4
(31) 健康診断、健康の相談が受けやすい	8.9	31.8	33.1	9.4	2.4	12.9	1.5	40.7	11.8
(32) 費用の心配なく、医療を受けられる	7.7	21.6	32.3	19.7	8.0	9.4	1.5	29.2	27.7
(33) 悩みを相談できる機関等がある	5.0	16.3	35.2	12.9	5.6	23.4	1.5	21.3	18.6
(34) 食の安全・安心が確保されている	9.4	38.3	32.2	5.7	1.8	10.9	1.7	47.7	7.6
(35) 犯罪がない安心なくらしの確保	10.1	37.0	32.7	9.1	1.9	7.3	1.8	47.1	11.1

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

調査項目	非常に満たされている	ある程度満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	全く満たされていない	わからない	無回答	満たされている(計)	満たされていない(計)
(36)防災対策が充実している	7.1	26.0	39.2	10.7	2.9	12.4	1.7	33.1	13.6
(37)暴力の防止と支援環境が充実	6.7	16.2	34.1	7.1	1.3	33.0	1.7	22.9	8.4
(38)交通の安全が確保されている	6.3	25.1	33.6	17.5	6.1	9.8	1.7	31.4	23.6
(39)商品等の品質等が確保されている	7.7	37.3	31.6	6.7	1.2	13.9	1.6	45.0	7.9
(40)商品等の苦情を処理するところがある	5.3	12.6	36.3	12.8	4.2	27.3	1.7	17.8	16.9
(41)基地等の問題対策が講じられている	4.0	7.9	31.5	15.4	14.0	25.5	1.7	11.9	29.4
(42)住環境が良好	8.9	40.0	31.1	9.3	2.8	6.1	1.8	48.9	12.1
(43)快適にインターネットにつながる	7.8	29.4	27.3	14.9	5.4	13.5	1.7	37.2	20.3
(44)安心して家庭で水が使える	34.6	44.0	11.1	3.1	1.4	3.9	2.0	78.5	4.5
(45)下水道が整備されている	24.8	40.1	17.9	4.2	1.7	9.4	1.9	64.9	5.9
(46)地域や社会をよくする活動ができる	5.9	19.2	40.9	6.6	2.1	23.7	1.7	25.0	8.7
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	5.2	19.6	40.0	9.4	2.6	21.4	1.7	24.8	12.1
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	7.6	27.8	34.1	7.7	2.7	18.5	1.7	35.4	10.4
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	9.1	28.9	33.2	8.5	3.4	15.0	1.9	38.0	11.8
(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる	4.5	12.3	40.0	11.0	5.9	24.2	2.1	16.8	16.9
(51)行政情報が住人に広報されている	4.6	15.0	35.7	12.4	7.4	23.3	1.6	19.6	19.8
(52)新事業・新産業が生み出されている	4.3	15.4	37.4	10.2	3.1	27.7	1.8	19.8	13.3
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	6.2	31.7	35.3	6.3	2.3	16.0	2.2	37.9	8.6
(54)元気な中小企業等が増えている	4.3	11.1	39.5	9.8	3.5	29.7	2.0	15.4	13.4
(55)すすめることができる地域の特産品がある	8.1	34.2	33.6	6.9	1.9	13.7	1.6	42.3	8.8
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	7.0	23.4	37.9	11.5	4.9	13.5	1.8	30.4	16.4
(57)職業紹介、訓練が充実している	5.0	13.3	39.2	11.8	5.6	23.5	1.7	18.2	17.4
(58)失業の不安がなく働ける	6.2	14.2	34.4	17.9	9.2	16.5	1.6	20.4	27.1
(59)収入が着実に増える	5.0	12.7	29.2	27.3	16.4	8.3	1.2	17.7	43.7
(60)近くで希望する仕事につける	6.6	21.1	31.0	19.0	8.9	12.0	1.3	27.7	28.0
(61)物価が安定している	4.8	14.7	38.2	21.1	9.3	10.0	1.9	19.5	30.4
(62)軍用跡地が有効に利用されている	4.5	13.2	33.0	12.7	6.9	28.2	1.5	17.7	19.6
(63)国際交流が盛ん	4.9	19.8	36.6	6.2	1.5	29.5	1.5	24.7	7.7
(64)外国人との交流が活発に行われる	5.0	20.9	36.1	7.0	2.0	27.4	1.5	25.9	9.1
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	4.6	15.4	37.3	6.9	1.8	32.5	1.5	20.0	8.7
(66)平和を願う心が継承、発信されている	6.3	24.8	35.1	9.7	2.9	19.8	1.5	31.1	12.6
(67)健全育成、教育環境がつくられている	5.5	21.3	39.0	11.8	2.8	18.1	1.5	26.8	14.6
(68)公平な教育機会が確保されている	5.1	14.8	37.1	14.8	5.6	21.3	1.5	19.9	20.3
(69)生涯学習する機会が得られている	5.3	16.0	38.6	13.2	3.6	21.7	1.5	21.3	16.8
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	5.3	15.3	37.2	15.4	4.3	20.9	1.6	20.6	19.7
(71)外国語教育が充実している	3.7	10.7	35.4	19.3	8.7	20.7	1.5	14.4	28.1
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	4.2	9.7	37.5	16.6	7.0	23.6	1.5	13.9	23.6
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	4.1	8.3	38.3	15.3	4.4	27.9	1.7	12.4	19.8
(74)地域づくりに取り組む人材育成	4.0	8.3	37.9	14.1	4.6	29.5	1.6	12.3	18.7
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	4.1	12.8	40.2	8.4	3.4	29.6	1.6	16.9	11.8

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

満足層(非常に満たされている+ある程度満たされている)・不満層(あまり満たされていない+全く満たされていない)別に上位項目をみると、満足層は「(44)安心して家庭で水が使える」(78.5%)で8割弱と突出して高く、次いで「(45)下水道が整備されている」(64.9%)、「(14)生活に必要な施設がある」(56.7%)となっており、これらの生活環境基盤に関する4項目では満足層が5割を超えている。

一方、不満層は「(25)老後に不安のない年金が得られる」(43.8%)と「(59)収入が着実に増える」(43.7%)の2項目で4割強と高く、収入に関する項目が上位に位置している。

次頁以降では、「沖縄21世紀ビジョン実施計画」の「目標とするすがた」として活用している満足層(非常に満たされている+ある程度満たされている)に着目して分析を行う。

図表II-2-6 満足層・不満層 上位10項目

満足層 上位10項目 満たされている 計 (非常に満たされている+ある程度満たされている)			不満層 上位10項目 満たされていない 計 (あまり満たされている+全く満たされていない)		
1位	(44)安心して家庭で水が使える	78.5%	1位	(25)老後に不安のない年金が得られる	43.8%
2位	(45)下水道が整備されている	64.9%	2位	(59)収入が着実に増える	43.7%
3位	(14)生活に必要な施設がある	56.7%	3位	(12)目的地まで円滑に移動できる	35.3%
4位	(42)住環境が良好	48.9%	4位	(15)地域の商店街に活力がある	33.4%
5位	(34)食の安全・安心が確保されている	47.7%	5位	(13)離島と本島間の移動ができる	30.5%
6位	(1)豊かな自然が保全されている	47.2%	6位	(61)物価が安定している	30.4%
7位	(35)犯罪がない安心なくらしの確保	47.1%	7位	(11)公共交通機関が利用しやすい	30.0%
8位	(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	45.8%	8位	(41)基地等の問題対策が講じられている	29.4%
9位	(39)商品等の品質等が確保されている	45.0%	9位	(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	28.1%
10位	(55)すすめることができる地域の特産品がある	42.3%		(71)外国語教育が充実している	28.1%

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

(2) 充足度（非常に満たされている＋ある程度満たされている）比率

① 全体

前述のとおり、「非常に満たされている」「ある程度満たされている」を合計した満足層は「(44)安心して家庭で水が使える」(78.5%)で8割弱と突出して高く、次いで「(45)下水道が整備されている」(64.9%)、「(14)生活に必要な施設がある」(56.7%)となっている。

一方、満足層の割合が最も低い項目は「(41)基地等の問題対策が講じられている」(11.9%)であり、次いで「(74)地域づくりに取り組む人材育成」(12.3%)、「(73)沖縄の産業発展を担う人材育成」(12.4%)等が下位項目となっている。

過去2回の調査と比較してみると、上位3位及び最下位（「(41)基地等の問題対策が講じられている」）は同様の項目があがっている。

「沖縄21世紀ビジョン基本計画」策定時点である平成24年度調査からの回答比率の増減をみてみると、全般的に平成24年度調査に比べて満足層の割合が高まっている項目が多い。平成24年度調査に比べて満足層の割合が最も高まった項目は「(60)近くで希望する仕事につける」(+9.8ポイント)であり、次いで「(35)犯罪がない安心なくらしの確保」(+8.5ポイント)、「(1)豊かな自然が保全されている」(+8.2ポイント)、「(59)収入が着実に増える」(+7.7ポイント)、「(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい」(+7.5ポイント)、「(58)失業の不安がなく働ける」(+7.4ポイント)となっており、「(58)失業の不安がなく働ける」、「(59)収入が着実に増える」、「(60)近くで希望する仕事につける」等の就労・収入に係る項目で満足度の伸びが大きい。

反対に、平成24年度調査からの減少幅が大きい項目は「(12)目的地まで円滑に移動できる」(▲16.7ポイント)であるが、平成27年度調査から質問文を変更したことの影響も考えられる。このほかでは「(48)盆踊り等地域行事が盛ん」(▲6.1ポイント)、「(49)集会場や公民館が近く利用しやすい」(▲4.8ポイント)等の地域に係る項目が続いている。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表II-2-7 充足度（非常に満たされている+ある程度満たされている）の比率

調査項目	平成30(今回調査)		平成27		平成24		比率の増減		備考
	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	H30-H24	増減率 の順位	
上位10位	(44)安心して家庭で水が使える	78.5	1位	(80.3)	(1位)	(78.8)	(1位)	-0.3	59位
	(45)下水道が整備されている	64.9	2位	(68.2)	(2位)	(65.3)	(2位)	-0.4	60位
	(14)生活に必要な施設がある	56.7	3位	(58.1)	(3位)	(56.6)	(3位)	0.1	55位
	(42)住環境が良好	48.9	4位	(50.5)	(4位)	(45.3)	(5位)	3.6	24位
	(34)食の安全・安心が確保されている	47.7	5位	(45.6)	(8位)	(41.9)	(7位)	5.8	13位
	(1)豊かな自然が保全されている	47.2	6位	(47.6)	(5位)	(39.0)	(12位)	8.2	3位
	(35)犯罪がない安心なくらしの確保	47.1	7位	(45.9)	(7位)	(38.6)	(15位)	8.5	2位
	(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	45.8	8位	(46.3)	(6位)	(39.6)	(9位)	6.2	10位
	(39)商品等の品質等が確保されている	45.0	9位	(44.3)	(9位)	(39.1)	(11位)	5.9	11位
	(55)すすめることができる地域の特産品がある	42.3	10位	(44.3)	(9位)	(39.3)	(10位)	3.0	29位
※	(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	40.7	11位	(41.2)	(15位)	(38.6)	(14位)	2.1	35位
	(11)公共交通機関が利用しやすい	39.9	12位	(38.6)	(18位)	(38.7)	(13位)	1.2	44位
	(29)良質な医療が受けられる	39.2	13位	(43.4)	(12位)	(37.2)	(18位)	2.0	36位
	(6)沖縄文化が保全・継承されている	38.9	14位	(40.9)	(17位)	(37.8)	(16位)	1.1	46位
	(30)救急患者が適切な治療を受けられる	38.6	15位	(41.1)	(16位)	(36.1)	(21位)	2.5	33位
	(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	38.3	16位	(35.4)	(23位)	(30.8)	(23位)	7.5	5位
	(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	38.0	17位	(42.9)	(13位)	(42.8)	(6位)	-4.8	70位
	(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	37.9	18位	(43.8)	(11位)	(37.2)	(19位)	0.7	49位
	(43)快適にインターネットにつながる	37.2	19位	(38.1)	(19位)	(36.7)	(20位)	0.5	53位
	(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	36.9	20位	(37.7)	(21位)	-	-	-	※
	(16)健康の維持や増進に努める	35.7	21位	(34.9)	(25位)	(37.2)	(17位)	-1.5	67位
	(48)盆踊り等地域行事が盛ん	35.4	22位	(42.6)	(14位)	(41.5)	(8位)	-6.1	71位
	(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	34.8	23位	(38.1)	(19位)	(28.2)	(27位)	6.6	7位
	(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	34.3	24位	(33.9)	(26位)	(30.7)	(24位)	3.6	26位
	(18)子供の育成環境が整っている	33.5	25位	(33.5)	(28位)	(29.9)	(25位)	3.6	24位
	(36)防災対策が充実している	33.1	26位	(35.1)	(24位)	(26.7)	(30位)	6.4	8位
	(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	32.5	27位	(33.8)	(27位)	(33.0)	(22位)	-0.5	62位
	(12)目的地まで円滑に移動できる	31.7	28位	(29.9)	(33位)	(48.4)	(4位)	-16.7	72位
	(38)交通の安全が確保されている	31.4	29位	(33.0)	(29位)	(26.6)	(31位)	4.8	18位
	(66)平和を願う心が継承、発信されている	31.1	30位	(36.6)	(22位)	(26.2)	(32位)	4.9	17位
	(56)適職、やりがいのある仕事ができる	30.4	31位	(32.1)	(30位)	(25.8)	(33位)	4.6	19位
	(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	30.1	32位	(30.1)	(32位)	(24.2)	(37位)	5.9	11位
	(32)費用の心配なく、医療を受けられる	29.2	33位	(28.3)	(37位)	(23.7)	(38位)	5.5	14位
	(24)高齢者が住み慣れた地域でくらせる	29.2	33位	(31.2)	(31位)	(28.1)	(28位)	1.1	46位
	(17)スポーツにふれる機会が増える	29.1	35位	(26.8)	(42位)	(29.6)	(26位)	-0.5	62位

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

調査項目	平成30(今回調査)		平成27		平成24		比率の増減		備考	
	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	H30-H24 の順位			
(19) 学童保育所等が利用しやすい	29.0	36位	(29.7)	(34位)	(27.0)	(29位)	+2.0	36位		
(8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	28.7	37位	(29.4)	(35位)	(25.5)	(34位)	+3.2	28位		
(13) 離島と本島間の移動ができる	28.6	38位	(27.7)	(39位)	(22.3)	(42位)	+6.3	9位	※	
(60) 近くで希望する仕事につける	27.7	39位	(22.6)	(54位)	(17.9)	(58位)	+9.8	1位		
(67) 健全育成、教育環境がつくられている	26.8	40位	(29.2)	(36位)	(23.0)	(40位)	+3.8	23位		
(64) 外国人がとの交流が活発に行われる	25.9	41位	(26.3)	(43位)	(21.8)	(44位)	+4.1	22位		
(46) 地域や社会をよくする活動ができる	25.0	42位	(27.4)	(40位)	(24.9)	(35位)	+0.1	55位		
(15) 地域の商店街に活力がある	24.9	43位	(24.7)	(45位)	-	-	-	-	※	
(47) 女性の社会活動参加、能力発揮	24.8	44位	(27.8)	(38位)	(23.2)	(39位)	+1.6	42位		
(63) 国際交流が盛ん	24.7	45位	(22.9)	(51位)	(24.7)	(36位)	+0.0	57位		
(20) 仕事と生活が両立しやすい環境	24.1	46位	(22.0)	(56位)	(18.9)	(49位)	+5.2	15位	※	
(28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	23.3	47位	(25.8)	(44位)	(22.5)	(41位)	+0.8	48位		
(5) クリーンエネルギーが普及している	23.2	48位	(23.9)	(46位)	(18.0)	(55位)	+5.2	15位		
(37) 暴力の防止と支援環境が充実	22.9	49位	(23.8)	(47位)	(19.9)	(47位)	+3.0	29位		
(23) 少年の非行や犯罪が少なくなる	22.4	50位	(22.7)	(53位)	(18.2)	(54位)	+4.2	21位		
(33) 悩みを相談できる機関等がある	21.3	51位	(22.0)	(56位)	(19.0)	(48位)	+2.3	34位		
(69) 生涯学習する機会が得られている	21.3	51位	(26.9)	(41位)	(21.5)	(45位)	+0.2	58位		
(27) 介護サービスが充実し利用しやすい	20.9	53位	(22.9)	(51位)	(22.3)	(43位)	+1.4	66位		
(70) 必要な資質を身に付けられる教育環境	20.6	54位	(23.4)	(48位)	(18.7)	(50位)	+1.9	39位		
(58) 失業の不安がなく働く	20.4	55位	(19.5)	(63位)	(13.0)	(68位)	+7.4	6位		
(65) 国際協力・貢献活動が盛ん	20.0	56位	(21.5)	(58位)	(16.5)	(61位)	+3.5	27位		
(68) 公平な教育機会が確保されている	19.9	57位	(23.1)	(49位)	(18.0)	(57位)	+1.9	39位		
(52) 新事業・新産業が生み出されている	19.8	58位	(23.0)	(50位)	(18.5)	(51位)	+1.3	43位		
(51) 行政情報が住人に広報されている	19.6	59位	(22.5)	(55位)	(18.4)	(53位)	+1.2	44位		
(61) 物価が安定している	19.5	60位	(18.1)	(65位)	(16.5)	(60位)	+3.0	29位		
(57) 職業紹介・訓練が充実している	18.2	61位	(19.5)	(63位)	(18.0)	(56位)	+0.2	54位		
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ	17.8	62位	(20.7)	(61位)	(18.4)	(52位)	+0.6	64位		
(40) 商品等の苦情を処理するところがある	17.8	62位	(21.3)	(59位)	(20.3)	(46位)	+2.5	69位		
(59) 収入が着実に増える	17.7	64位	(14.3)	(73位)	(10.0)	(71位)	+7.7	4位		
(62) 軍用跡地が有効に利用されている	17.7	64位	(21.0)	(60位)	(13.3)	(66位)	+4.4	20位		
(75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ	16.9	66位	-	-	-	-	-	-	※	
(50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる	16.8	67位	(20.3)	(62位)	(17.6)	(59位)	+0.8	65位		
(26) 障害者の社会参加が拡大している	16.2	68位	(17.7)	(66位)	(14.2)	(63位)	+2.0	36位		
下位10位	(54) 元気な中小企業等が増えている	15.4	69位	(17.5)	(67位)	(14.7)	(62位)	+0.7	49位	
	(71) 外国語教育が充実している	14.4	70位	(14.9)	(72位)	(12.7)	(70位)	+1.7	41位	
	(25) 老後に不安のない年金が得られる	14.2	71位	(15.6)	(69位)	(13.6)	(65位)	+0.6	51位	
	(72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実	13.9	72位	(16.2)	(68位)	(13.3)	(67位)	+0.6	51位	
	(73) 沖縄の産業発展を担う人材育成	12.4	73位	(15.6)	(69位)	(12.8)	(69位)	+0.4	60位	
	(74) 地域づくりに取り組む人材育成	12.3	74位	(15.4)	(71位)	(14.0)	(64位)	+1.7	68位	
	(41) 基地等の問題対策が講じられている	11.9	75位	(12.7)	(74位)	(9.1)	(72位)	+2.8	32位	

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

② 地域別

地域別に上位項目をみると、全地域で「(44)安心して家庭で水が使える」が第1位にあがっており、次いで本島4地域では「(45)下水道が整備されている」、離島2地域では「(12)目的地まで円滑に移動できる」が第2位となっている。

このほか、地域別の特徴的な傾向をみてみると、北部では「(1)豊かな自然が保全されている」や「(12)目的地まで円滑に移動できる」、「(24)高齢者が住み慣れた地域で暮らせる」、「(49)集会場や公民館が近く利用しやすい」の割合が全体に比べて10ポイント以上高い。

那覇市では「(11)公共交通機関が利用しやすい」や「(14)生活に必要な施設」の割合は全体に比べて10ポイント以上高いが、「(49)集会場や公民館が近く利用しやすい」の割合は全体に比べて5ポイント以上低い。

宮古では「(12)目的地まで円滑に移動できる」の割合は全体に比べて10ポイント以上高いが、「(10)公園や親しめる自然などがまわりにある」や「(11)公共交通機関が利用しやすい」、「(45)下水道が整備されている」の割合は全体に比べて10ポイント以上低い。

八重山では「(1)豊かな自然が保全されている」～「(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる」等の自然・環境に関する項目をはじめとした21項目で全体に比べて10ポイント以上高いが、「(29)良質な医療が受けられる」「(30)救急患者が適切な治療を受けられる」等の医療に関する項目や、「(14)生活に必要な施設がある」、「(45)下水道が整備されている」の割合は全体に比べて10ポイント以上低い。

図表II-2-8 地域別 充足度（非常に満たされている+ある程度満たされている）上位5項目

	上位5位				
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	(44)安心して家庭で水が使える 78.5%	(45)下水道が整備されている 64.9%	(14)生活に必要な施設がある 56.7%	(42)住環境が良好 48.9%	(34)食の安全・安心が確保されている 47.7%
北部	(44)安心して家庭で水が使える 78.1%	(45)下水道が整備されている 64.1%	(1)豊かな自然が保全されている 57.8%	(10)公園や親しめる自然などがまわりにある 54.7%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 (49)集会場や公民館が近く利用しやすい 51.6%
中部	(44)安心して家庭で水が使える 77.9%	(45)下水道が整備されている 65.7%	(14)生活に必要な施設がある 58.7%	(34)食の安全・安心が確保されている 48.4%	(39)商品等の品質等が確保されている 46.1%
那覇市	(44)安心して家庭で水が使える 82.7%	(45)下水道が整備されている 73.1%	(14)生活に必要な施設がある 66.7%	(11)公共交通機関が利用しやすい 55.4%	(42)住環境が良好 51.4%
南部	(44)安心して家庭で水が使える 76.6%	(45)下水道が整備されている 60.4%	(42)住環境が良好 52.1%	(14)生活に必要な施設がある 51.3%	(1)豊かな自然が保全されている 50.2%
宮古	(44)安心して家庭で水が使える 77.7%	(12)目的地まで円滑に移動できる 55.4%	(45)下水道が整備されている 54.5%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 (42)住環境が良好 53.7%	51.2%
八重山	(44)安心して家庭で水が使える 75.6%	(12)目的地まで円滑に移動できる 67.4%	(1)豊かな自然が保全されている 67.4%	(10)公園や親しめる自然などがまわりにある 60.5%	(55)すすめることができる地域の特産品がある 55.8%